

水銀使用を全面禁止（スウェーデン）



スウェーデン環境省は、1月15日付けで、水銀を含有している製品の販売を国内で全面禁止すると発表しました。この禁止を盛り込んだ法律は6月1日から施行される予定です。これにより製品の販売だけでなく、歯の詰め物に使う歯科用アマルガムの使用などもできなくなるため、歯科、化学分析などの産業は代替技術の活用を求められることになりそうです。

また、国内から排出される水銀を含んだ廃棄物については、この法律の安全基準を満たしている地下保管所などに運んで保管することとしています。

なお廃棄に必要な費用は「汚染者支払いの原則（PPP）」に基づき、廃棄物の所有者が出すこととしています。

当社では、水銀、カドミウム、鉛など有害金属の製品や環境分析には実績があります。お気軽にお問い合わせください。

資料 2009年1月15日付 スウェーデン環境省プレスリリース

品質検査箇所 竹下尚長